

PFAS血液検査



見えない汚染を、
見える安心へ。



相模原市中央区南橋本の3M事業所付近では、地下水や土壌から、発がん性、血中コレステロール上昇や心疾患リスク増加、生殖機能への影響などが指摘されているPFAS（有機フッ素化合物）が、基準値の8倍以上(*)などといった高濃度で検出されています。

(*)南橋本四丁目のある工場では、複数の井戸から、PFOA+PFOS合計で基準値の約8.8倍(440ng/L)、約8倍(400ng/L)といった高濃度でPFASが検出され、それらの水は汚染発覚以前からずっと、工場内の食堂等で使用されていました。

南橋本付近から道保川・相模川へ向けての南・南東方向は、地下水脈の下流域にあたるため、血液検査を呼びかけます。

検査費用は約15,000円ですが、さがみ地域協議会では最大30名の方に、10,000円を補助します。より多くの方が検査を受け、地域全体の健康状況を把握できるようにするための取り組みの第一歩です。



- 補助額：1人あたり10,000円（先着30名）
- 検査費用：約15,000円（自己負担分あり）
- 検査場所：さがみ生協 眼科・内科
（相模原市南区相模大野6-2-11）

※検査結果は受けられた方に通知される他、個人が特定できない形で、PFAS除去のための行政などとの交渉・相談に用いたり、統計的に使用する予定ですので、予めご了承ください。



問合せ先：桂川・相模川流域協議会 さがみ地域協議会

私たちは、相模川流域の水環境の保全を目的として約30年前から活動している団体です。私たちの生活に欠かせない水を守るには、源流域から河口におよぶ、流域各地と協力していく必要があります。山梨県内では桂川と呼ばれる、相模川の上流から下流におよぶ流域各地の、市民・事業者・行政と手を携えて、森作りや啓発活動など、そして直近では、身近な水汚染問題であるPFAS問題にも積極的に取り組んでいます。



←PFAS血液検査希望者はこちら

<https://forms.gle/TMhCf35E6FzR48PR8>

血液検査をご希望の方は、メールでも受け付けています。
その他のお問合せも、こちらのメールアドレスへご連絡ください。
→ pfas@bko.to （担当：小林）